

目次

蛙のお話

詩 かえるの尻尾

警告詩集Ⅱ アオミサスロキシシ

著者の声

プロローグ

(ページ)

(制作年・月・日)

第一の詩 アオミサスロキシシ

10

1983・11・14

「ナレーション」 1

第二の詩 どこかで泣く蛙の声

11

”
・12・19

「ナレーション」 2

第三の詩 蛙のいき

第四の詩 変死

第五の詩 蛙

「ナレーション」 3

第六の詩 冬眠時間

第七の詩 吊るした布の袋

「ナレーション」 4

ありのまま篇

第八の詩 地球美人花

「ナレーション」 5

第九の詩 花粉

「ナレーション」 6

34	32	26	18	16	15	13
〃	1 9 9 4 ・ 〃 ・ ・ 〃	〃	〃	〃	1 9 8 4 ・ 〃 ・ ・ 〃	〃 ・ 〃 ・ 〃 ・ 〃
	11	15	02	〃	01	31

第十の詩	僕と僕との会話	38	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十一の詩	露の葉	40	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十二の詩	青い	43	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十三の詩	「何か」の羽	45	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十四の詩	雷	48	〃	・
第十五の詩	アオミサスロキシシ	49	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十六の詩	アオミサスロキシシの色	53	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
第十七の詩	アオミサスロキシシ伝説	55	〃	・
〔ナレーシヨ〕			〃	・
		12		
		11		
		08		
		31		
		21		
		12		

エピソード

第十八の詩 雨

「ナレーション」 14

第十九の詩 昼

「ナレーション」 15

第二十の詩 黎明

「ナレーション」 16

鳥の歌（ソロ）（合唱）

あとがき

62

〃

・

〃

・

25

65

〃

・

〃

・

26

70

〃

・

〃

・

〃

80